

パツパツ!

—— 総務第二十局新人局員 猪名寺ヒル一又 ——

あるいは
女尊男卑の世界、卑弥呼星の秘密

第一話 二歳差、作られたドロップアウト



その管理の中核をなす
大統領直属の機関
総務第二十局の
新人局員の目を通して描く漫画である

これは卑弥呼星を
女尊男卑の世界にしている
システムのありようを

総務第二十局だって

名前からして
雑用っぽいから
大した事ないよ

いいじゃん公務員！
勝ち組だよ勝ち組！

あの噂の
バツバツかー
二〇がローマ数字とかで
XXだから
バツバツなんだよね

公務員になれば
収入も高くなるから
綺麗になれるし……

人生安泰だね

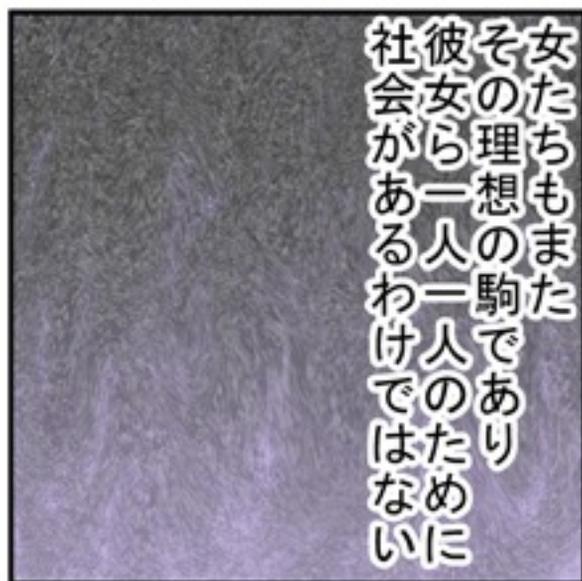
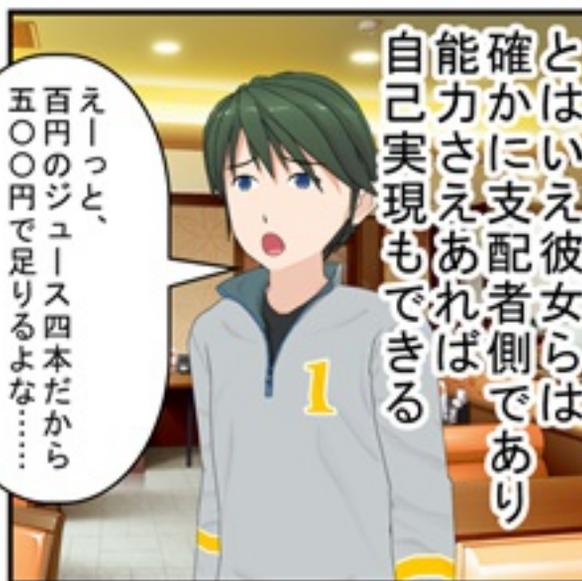
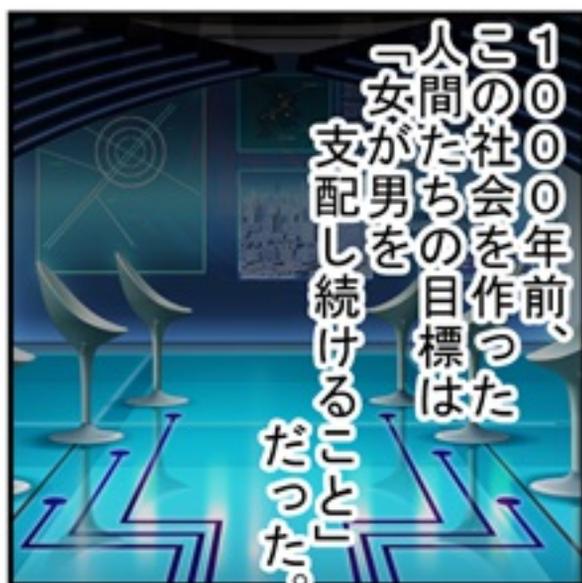
あーあ、
美容整形が
もっと安くできたら
いいのに

今の値段じゃ
優秀で
金持ちになれた人しか
受けられないもん

祝いの席で
こんな愚痴言っちゃ
ダメだな……

飲もう飲もう！
ヒルー又
就職おめでとう！

この世界は
女性上位社会である



男が誰も
仕事なんかせず
国に養われるしかない
ってのはほんと
仕方ないなあって
見てればわかるよね

男ってみんな
ああいう感じよね
子供のころから
周りの男の子たちも
そうだったでしょ

だよね……
でもそれならそれで
教育で何とか
できないのかな？

それが無理だから
男は全員一〇〇〇年前から
ベーシックインカムで
暮らしてるんでしようが

飲もう飲もう

男女は同じ教育を
受けている。
なのに男子は全く
学力を身に着けられない。
成人男子でも
九九パーセント
掛け算すらできない。

それは社会の
大多数の人間の
男女問はず
「仕方ないこと」
と考えていた。
男は劣っていたから
仕方ないといっているから

それを仕方ないとは
思いたくなかった
ヒル―又は
初仕事の視察先が
学校だと聞いて
何かを変えらるきっかけに
なるかもしれないと
小さな期待を抱いた。



ここからは
密話しなさい

※

骨伝導スピーカーを使い
お互いの間だけで
声を出さずに会話する特殊技術

ここがこの星の根幹
第二十局が
千年守り続けて来た
星の秘密の根幹よ

あの七歳児たちはね……



もみキン〜

ふわっ!

ぎゃはははは

本当に年齢が違うのよ

何言ってんだこいつ……
大体「本当に」
ってなんなんだよ
意味不明だつてばよ

あの中に
留年してる子が
いるんっすかねー

初等部一年で留年って
過酷すぎる人生ですわ(笑)



あなたは今
「引っ掛けにもならない」
って言ったよね



アレってこういう事でしょ？
あの子たちは
ぱっと見、年齢が
違うように見えるぐらい
体格も動作も違う



背丈が違うだけじゃなく
機敏な女の子と比べて
男の子はあきらかに
テンポが遅いわ



あなたが
「引っ掛けにもならない」
とつい言ったのは
普通に見れば明らかに
彼らには年齢差があるから

でもあなたは
騙されないと
だってバツジを見れば
同じ学年だし



何も
いないったら！



自分が子供のころの
記憶を思い出しても、
男子はみんな
女子より小さかったから

だからあなたは
「ひっかからない」
見た目明らかに
年齢差があるように見えても
「そういうものだから」





何が言いたいんですか？

男女でこのぐらい
体格差があるのは
普通じゃないですか？

そう、普通なの
でも心の奥で
何かおかしいと
感じている

それは正しい
本能的な直観

あの子たちは本当に
年齢が違うのよ

あれー！
私たちと違って
なんかもっこり
膨らんでるぞ！

脱がして
調べようぜ！

正確に言えば
肉体年齢がね

おほ、うちの子より大きい。
息子のムスコより(笑)

肉体年齢が？

あ
あ

やだ丸出し！
見るの久しぶりだよ……

だから女子が明らかに
年上に見えるのは
当然なのよ

可愛かった……

この星の秘密その一……

すべての女子は特別な
栄養剤の投与で
成長を早められている！

元気に育ってますね
はい、あーんして

男女問わず
幼児は各種ワクチンと
健康のための
栄養剤を投与される

男児のそれは実際に
ただの栄養剤だが
女子のほうは
栄養剤と成長促進剤なのだ
成分が違うことは
医者たちも知っているが
女子の薬に
成長促進効果があることは
知らない

ほぼ二歳分
女子の成長は
秘密裏に
早められるの

その結果が
絶大な物だってことは
わかるわよね？

わ、私二十二だと思ってるけど
本当は二十四相当なんですか？



十八歳相当

そうよ。
そして私は
という理屈



どっから
「三十過ぎ」って
言葉が出てくんだよ

二十歳も
十八歳も……
でいいだろうがよ

十八と三十過ぎの知能は
やっぱり結構違うと思うぞ



女子が発育的には
二歳上相当……
これって
とんでもない
ことですよ！

三十過ぎも十八歳もそれほど
知能に差はありませんけど……



なぜ
こんな仕組みが
秘密裏に？



六歳の子と
八歳の子が
同じ年齢だと思われて
競争するのは無茶苦茶ですよ

これじゃ男子が
勉強でも運動でも
女子に常に負け続けて
男子のほうが劣っていると
思われるのは
当たり前じゃないですか

それだよ
今あなたが言った



男が女に
あらゆる面で
劣っている

子供のころから
自然にそう思うように
実地で経験させ
刷り込むために
この仕組みがあるのよ



これこそがこの星を
女が支配する世界にする
ために構築された
すべてのシステムの
根幹部分なの！



十八と二十じゃ
もう大して変わらな
い
ほとんど同じかもね



でも六歳と八歳じゃ
天と地よ

この時期の男女に
みっちり競争させる。
すると
どうなるか？





カリキュラムは女子の平均な知能や発育に合わせて設計されているわ

男子にとつては二歳も上相当

とてもついていけないわ

しかも女子たちはそれを楽々こなして圧倒的に勝つ



男子は常に女子に負ける経験を延々積み女子はその逆



勘違いしてはいけないのは一切差別はなく男女は公平に扱われるという事。

公平だからこそ、その結果、敗北も、自ら勉強を辞めたのも「男が劣っているから」と自他ともに考えざるを得ない



結果、男子は勉強が嫌いになり三年になるころにはほぼ九十九パーセントがまともに授業をきかなくなる



今のこの星でこの男子愚民化教育の構造を知る者はほぼ私たち第二十局関係者だけ

ワイワイ



こうして……
「男女が全く同じように教育されながら成人男子で掛け算ができる者が百万人に一人もない」
社会が完成する
女子はほぼ全員出来るのに、よ

千年前……
移民宇宙船が次元断層に落ち
全く別の宇宙に
飛ばされて遭難した

乗組員のうち
わずか十人だけ残ったのが
始まりの母たち
とのちに呼ばれる女性たち

母たちは
船に積まれていた
人工子宮や
精子卵子を使い
この星に私たちの
祖先を作った

この社会は
元々母たちがいた社会と
同じような形といわれている……
そう学校では教えられる

でも実際には全く違う
極秘に記録が残っていて
私たちが見ることが許されるから
気になるなら見るといいわ
旧世界『地球』の映画とか漫画とかも
みれるわよ

男は劣ってるから
保護しなきゃ……
というのが巧妙に作られたら
フィクションだとばれるから
旧世界の創作とかは
一般人は全く見れないのよね

船の墜落の時に
全部消えたって
話になってさ

本当は男は
劣ってないって
事ですよね？
知能とか、
同じぐらいなんですか？

そうよ
にもかかわらず
政治家も学者も会社の社長とかも
全部女という
女性上位社会を作った
始まりの母たちは偉大よね

公平に競争したら
女が圧倒的に勝って
こういう形になりました……
という風に見える
システムにしたのが秀逸

これが憲法に
「政治家になれるのは女だけ」
とか書いてさ
権力で無理やりやってたら
千年も経つ前に絶対
ひっくり返されてるよ

この社会の巧妙な部分は
ごくわずかの
でも決定的な部分にだけ
やっている人間も知らない
男を支配するための構造がある、
という事

本当にその
支配の構造はごくわずか
国がやっている全事業の
0.1パーセントもないわ

公平な教育を与えつつ
ドロップアウトを
仕向けることで
その他の公平なシステムも
すべて絵に描いた餅にしているの

例えば選挙とかもね
男も選挙に出たいなら
出てもいいのよね。
ただ、
「掛け算もできないのに
何するんだらうね？」
って話で、出たがる男も
入れる女もない、
ってことでさ

私たちの仕事は
この星の女性上位の構造を
秘密裏に守っていくこと

女子の成長が早められている
ことこそがその根幹
だからそれだけは絶対に
変えさせてはいけない

歴代大統領がみんな
こここの局長を一度は
やっているのはそういうこと
なんですかね？

重要な仕事だわ……

でも……
正しいのかな？
お父さんも弟も
おじいちゃんも……
みんなこのシステムで
可能性を奪われて
「劣ったもの」として
生きてきた……

本当にこの星のシステムは……

あまり
良くない反応ね

普通は身内の男のことを考えて何か言うもの……

それが何もないのはおかしいのよ

私たちが最も警戒するのは外の人間が秘密を探り出す事じゃないわ

一つの星が一つの社会である私たちの世界は外国などと比べて何かおかしいと気づく余地がないだから局の外の人間が秘密に気づくことはまずない

私たちが警戒するのは二つ一つは偶然根幹となる構造を変えられてしまう事

そしてもう一つは秘密を伝えた局の人間の中から裏切り者が出ることよ

組織を存続させるには新人が必要
新人を入れれば裏切るかもなかなか面倒な話よね

何とか今よりよりよい社会にできる方法がないだろうか……

うまくみんなにこのことを伝える方法があれば……

まあ裏切るたって
大したことは
できないけどね

旧世界の
「インターネット」
って奴は
情報統制のために
この星には
作られなかったし

メディアは政府に
統制されてる



メディアは統制されており
多くのタブーも課せられて
支配のシステムに触れる話
はたくさんタブーに混ぜられて
報道が禁じられていた

というより、
メディア関係者に
「これが根幹だ」と
と気づかれないように
多くのタブーでも
いいタブーが作られ
本物のタブーをその中に
隠している形だ



千年続いた
システムよ
知れば知るほど
変えられないとわかる





あの子が
男だというだけで
社会の下層に
押し込むような
教育を受けさせられ
自分が劣っているから
そうなたと
思い込まされる!?



裏切れば
一家全員「事故死」して
終わるだけなのよ



許せるはずがない

でも星一つが
そうなたてるのよ
どうしようもないのよ



何も考えず
システムの中で
動いていけばいいのよ



だからあなたも早く
諦めなさい
私たちは運よく勝ち組に
入ってるんだから……

終